



わだ い す き

第48号 平成25年8月8日発行

発行者：NPO法人和田地域づくり協議会『WAO!』

連絡先：住所 南房総市和田町仁我浦206 和田地域センター内

電話 0470-47-3427

歩け歩け大会



天御中主神社で記念写真

和田地域づくり協議会生きがい部会主催の、今年度第1回の歩け歩け大会が7月20日(土)に行われました。今回は「正木氏の里めぐり」と題して、安房正木氏にゆかりのある正文寺(しょうぶんじ)を中心としたコースでした。当日は梅雨が明けたにしては暑くなく、この時期の歩け歩け大会としては過ごしやすい日でした。参加者は歴史に興味のある方々を中心に、29人にのぼりました。

講師は正文寺に詳しい、金久ひろみさんをお願いしました。おかげさまで正文寺や正木氏の歴史について詳しく聞くことができました。その一端を披露すれば、安房正木氏は三浦半島を中心に勢力を持っていた三浦氏の系統だと言われ、1500年台に里見氏とともにこの安房地方を治めていた氏族とのことです。

さらに安房正木氏は、内房正木氏、小田喜正木氏、勝浦正木氏に分かれていて、正文寺は勝浦正木城主の正木頼忠が建立したものだそうです。勝浦正木氏の流れには、徳川家康の側室となった於万がおり、徳川頼宣(紀州徳川家)や徳川頼房(水戸徳川家)を生んでいます。その於万が寄進したと言われている籠(かご)を担ぐ棒が、正文寺に現在も残っていました。残念ながら籠は壊れたので、廃棄したそうです。



三原城址付近で解説を聞く

その後、三原城址や天御中主神社(あまのみなかのぬしじんじゃ)を見学しました。天御中主神社は急勾配で登るのに苦労しましたが、うっそうとした森の中にある神社なので、ひんやりとした風が流れ一息つくことができました。さらに、正木頼忠の妹のお墓やその菩提寺である妙達寺、正木氏の供養塔を見学しました。

和田町にも歴史に残る遺跡があることを知った有意義な一日でした。次回は冬に、長い距離を歩く予定です。

クジラの絵画を募集

11月に道の駅「和田浦WA・O!」がオープンして1年になります。そこで11月を『鯨まつり』月間として、様々な事業を計画中です。その中の一つの事業として、『クジラ絵画コンクール』を行います。応募要項は次のようになりますので、多くの方々に参加していただきたいと思います。名称等は未定ですが、参加賞を含めて各賞を設けます。

1. 応募期間 H25年7月20日(土)～9月30日(月)
2. 対象 小学生の部、中・高生の部、大人の部
3. 応募形式
 - ・八つ切りサイズの画用紙(27cm×38cm)
 - ・クレヨン、水彩絵の具、色鉛筆で描いた作品
 - ・作品として未発表のもの
4. 応募先 和田地域づくり協議会WAO! (TEL 47-3427)



くじら料理と月見の会

8月25日(日)の16時から、南房総市観光協会和田支部主催(和田地域づくり協議会とおかみさんの会が共催)で「くじら料理と月見の会」が行われます。昨年までは仁我浦海岸の海水浴場駐車場で行っていましたが、今年は道の駅「和田浦WA・O!」のくじら広場隣の駐車場で行れます。



昨年のオープン時の様子

16時から模擬店がオープンし、「おかみさんの会」や「スポーツ少年団」などの団体が出店を開きます。それ以降の日程は次のようになります。

17時00分～ 松風太鼓の演奏

17時30分～ 餅投げ

18時00分～ 民舞の会による踊り

18時30分～ ※ゴールデンボーイズのコント

19時30分 閉会

※ゴールデンボーイズは吉本興業所属の芸人で、今年もコントの披露と進行を務めます。



昨年の餅投げの様子

和田地域づくり協議会にぎわい部会による食育の紙芝居は、16時30分と17時50分の2回、生きがいスペース(コミセンに入って右側の部屋)で開催する予定です。

昨年まで2年続けて行われた花火大会は、残念ながら今年には行われなさそうです。代わりにということではないですが、パトロールカーと白バイが来場することになっています。

なお安全対策として、ご来場の際には各自懐中電灯をご持参ください。

世界のクジラとイルカの切手展

和田コミセン内のギャラリーで、世界各国から発行されたクジラとイルカの切手展が、今月末までの予定で開催されています。約60種にのぼるクジラやイルカの切手を、100ヶ国以上の国々から約1200点集めました。

また、日本で発行されたクジラ関連の切手も全て取りそろえられています。切手には道の駅「和田浦WA・O!」のシンボルでもあるシロナガスクジラをはじめとするクジラたちが、雄大に泳ぐ姿やジャンプしている姿などが画かれています。

これだけのものを一同に見る機会はなかなか



少ないと思います。ぜひ夏休み期間中に、おいでください。

行事を記録に残す

7月には海発区や真浦区、大原地区で夏祭りが行われました。秋には夏以上の地区でお祭りが行われます。そこで地域づくり協議会生きがい部会では、和田町の各地に残る行事などを一覧にまとめたいと考えています。これらの祭りも含めて、和田町に残る行事や伝統芸能を、写真で残しておきたいと思います。それを和田町の地図に落とし込み、一目でわかるようにしていきたいと思います。

各区などで行われている行事や伝統芸能などがありましたら、写真に残しておいていただきたいです。ご連絡いただければ取材に伺います。(TEL 47-3427)

3月までには地図に落とし、町内の皆さんにお渡ししたいと考えています。



大原地区の祭礼